

常陸大宮

2016
1
No.136

監修 青柳フラワー
制作 JA常陸 枝物生産部会

ショッピングセンター「ピサー口」内
新年の飾り付け（JA常陸枝物部会）
“高さ8m、市内産枝物32種類を使用しています”

主な内容

P2～3	新年のあいさつ
P4～5	2015年10大ニュース
P6～7	伝えたい和紙のふるさと
P9～16	まちのできごと
P18	環境インフォメーション

謹賀新年

二〇一六年

申さる

2016年は申年

今年の干支は、十二支では9番目の「申(さる)」。

この申という文字は、稲妻を表しているといわれています。稲妻は屈折しながら、あちこちの方向に走ることから、「伸びる」、「申す」という意味で使うようになりました。この稲妻は天の神の威光を表し、神の発するものであるという考えから「かみ」の意味となり、「申」が「神」のもとの字になりました。また、なぜ「申」を「猿」に当てはめたかですが、当時は字を読めない人も多かったので、分かりやすく覚えてもらうためという説があります。

申年の人の特徴としては「器用で明朗活発。好奇心旺盛で要領がいい反面、落ち着きがない」といわれています。しかし「申」は「去る」に通じ、難が去ると信じられていて、申年の申の日に赤い下着を贈られると健康に過ごせる、などの諸説が現在でも残っています。今年は縁起物の赤を身につけて、健やかな一年を過ごしましょう。



常陸大宮市長
三次 真一郎

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また旧年中は、市政全般にわたり温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、戦後70年を迎え、6月にはパラオ共和国から、大統領のご名代としてセシリール・エルデベエル官房長官をはじめ3名の方々がご来臨され、ペリリュウ島などで犠牲になられた市内の遺族の方25人が参加し、懇談会を開催しました。そして、これまでの友好関係をさらに深めるため、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場されるパラオ共和国選手団のキャンプ地として誘致するため、12月25日に常陸大宮市推進本部を立ち上げました。

10月には、平成9年に秋田県大館市に住む小学生が町名の由来に関心を持ち、旧大宮町を訪問したことを機に交流が始まった大館市と、当市では初めてとなる友好都市協定を締結いたしました。

さて、国道118号沿いに建設を進めております「道の駅常陸大宮」も、愛称が「かわプラザ」に決まり、今年の3月25日にオープンいたします。農林業と商工業が連携した生産・加工・直売などの6次産業化を推進し、地域に根ざした新たなしごとづくり・産業づくりにつなげていくことで、地域の活性化を推し進めてまいります。

さらに、「新たな時代を生き抜く郷育立市(きょういくりっし)づくり」の推進にも力を注いでまいります。そして、「住んでよかった」「合併してよかった」と思えるふるさとづくり、市民一人ひとりが「もっと元気に」を合言葉に生活できるふるさとづくりに邁進する決意であります。

皆様には、本市のまちづくりに対し、今後ともご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、新しい年が夢と希望に満ち溢れ、皆様お一人おひとりの笑顔が輝き、幸せを実感できる一年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



常陸大宮市議会議長
秋山 信夫

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことをお慶び申し上げます。

去年は、日本人が一昨年に引き続きノーベル賞を受賞したのをはじめ、ラグビーや体操、近くはスケートの羽生結弦選手の活躍など、スポーツの分野でも、世界を舞台とした日本人の活躍が目立ちました。

本市は、昨年10月に秋田県大館市と友好都市協定を締結いたしました。人的交流や教育、文化、観光、産業などの分野での連携が、共に発展する大きな契機となるよう、議会としても努力して参る所存でございます。

一方、去年は大きな災害に見舞われた年でもありました。9月の豪雨では尊い人命が失われ、本県においても、常総市では今なお大きな爪痕が残されております。

さらには、昨年を表す漢字が「安」という一文字であったように、世界的なテロの問題、マンションのデータ改ざんの問題などを含め、「安心」と「安全」が、これまでになく身近な問題としてクローズアップされた年と記憶されるのではないかと考えられます。

地域に安全が確保され、安心して暮らせるまちづくりは、国、地方の別なく、最も基本的な行政課題であります。地域防災計画についても、たえず見直し、議会からも政策の提言に踏み込むなど、市民の安心、安全を図るための施策の充実に一層力を入れて参ります。

今年は、道の駅「かわプラザ」がオープンになります。新しい地域の顔として誕生する大型施設には、多くの期待が寄せられております。未来に向けた地域活性化の拠点として、また、本市のシンボルとしても存在感を発揮できるよう、執行部ともども知恵を絞りたいと思います。

本年が希望の年、皆様にとって最良の年になりますようにご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

2015年、本市の十大ニュースを市職員から募集し84件の応募がありました。トップ10は以下のとおりに決定しました。
(毎年行われる行事などは除き、市域内の出来事を対象としています)

第1位

～400年の時空を超えて～
秋田県大館市と友好都市協定
を締結(10月21日)



第2位

パラオ共和国の官房長官来市
(6月22日)



第3位

30年ぶりに大相撲常陸大宮
場所開催(4月12日)



第4位

「道の駅常陸大宮」が国土交
通省に登録(11月5日)。愛称
「かわプラザ」に決定。



第5位

明峰中学校開校
(4月7日)



第6位



5年ぶりに
鷲子山上神社
祇園祭開催
(7月19日)

第7位

美和中学校・緒川中学校開校
(3月22日)



第8位

パラオ共和国の東京オリパ
ラキャンプ地誘致を表明
(12月10日)



第9位



贈呈品拡充
によりふるさと
応援寄附金
が1億円突破
(11月中)

第10位

プレミアム付商品券及び子
育て応援商品券の発売
(7月1日)



伝えたい 和紙のふるさと



本美濃紙をささえる

11月19日、岐阜県美濃市にある岐阜県森林研究所の研究員のお2人が、高村喜典さん（盛金在住）の楮畑を訪れました。2人は那須楮の生産地である本市で、楮の栽培状況や土壌の性質、水はけなどを調査し、美濃市でも高品質の楮を栽培する技術を開発したいと熱心に語っていました。

岐阜県の「本美濃紙」は、「和紙 日本の手漉和紙技術」としてユネスコ無形文化遺産に登録されています。登録されているのは、国の重要無形文化財に登録されている本美濃紙（美濃市）、細川紙（埼玉県）、石州半紙（島根県）の3件。その本美濃紙の材料である楮を生産しているのが本市と大子町で、その品質は高く評価されています。



▲美濃等に出荷される楮の荷姿

【那須楮を生産する高村喜典さん】

生産農家である高村さんは、楮を原木のまま市内の五介和紙に卸しています。楮は夏の成長期に何度も脇芽をかい、一本の真っすぐな木に育てます。手間がかかり、採算の面でも厳しい楮の生産ですが、高村さんはこう言います。

「こうして研究の役に立ち、自分の生産した楮の行き先も知ることができる。生産者としてとても励みになる。そして自分は、これからも和紙の良さを伝えていきたい。」



【森林研究所の茂木さんと渡邊さん】



「本美濃紙の原料は、現在100%常陸大宮市と大子町産のものです。美濃市でも高品質の楮を生産しようと、全国の生産地を歩いて調査研究をしています。」

常陸大宮市の楮は、繊維が細かく品質が高いと思います。また楮畑は水はけが良く水持ちが適度で、上手に株を世代交代させているようです。その辺りを細かく調べることで、地元産の楮を上手に育てる方法を探っていきたいと思います。

美濃市にも楮の栽培組合がありますが、高齢化が進んでいます。また、現在本美濃紙を漉けるのは6人で、次の世代に和紙の生産や技術を伝えていくことが重要になってきています。」



ここの畑の楮は、細いけれど高さがある。傾斜の差が水はけの違いに現れるのかな。

畑の土を実際に手に取って、湿り気や色などを確認。



楮は地表近くに根を張るため、土止めになります。また斜面を畑とすることで、水はけが良い土地を好む楮栽培に適しています。



高村さんの畑では、楮を基盤の目のように植えて、芽掻きなどの作業をしやすくしています。



<常陸大宮市の和紙>

古くは水戸藩の財政を支える産物として生産されていた西ノ内紙。高級紙として流通し、大名が使う御用紙や水戸光圀が編さんした「大日本史」にも使われました。しかし現在は、昔ながらの紙漉きを行っている家は二軒のみです。

<那須楮と呼ばれるわけ>

水戸領内の楮は、烏山など栃木県那須郡南部で集積され、鬼怒川を利用して江戸に運ばれたため、那須の地名が冠せられ、同様に当地産の紙も多くが「那須紙」の名で流通しました。そして「那須」の地名が付けられた茨城県産の楮は、今もこの名称で流通しています。

イノシシの被害防止対策は地域ぐるみで!!



被害防止対策3つのポイント



①近づけない

畑に不要な果物や野菜を放置しない。(イノシシのえさ場を作らない)
イノシシの隠れ場所となるヤブの刈り払いを行うなど環境を整備する。
耕作放棄地を適切に管理し、イノシシの生息適地を集落近くに作らない。(イノシシを山に留めておく)

②侵入させない

侵入防止柵(トタン・金網・電気柵)を設置して集落や農地に入らせない。
侵入防止柵を設置する場合には、十分な高さを確保するとともに、隙間ができないよう、しっかりと地面に埋め込む。

③捕獲する

捕獲は、わなや銃により行う。
イノシシを捕獲するには、狩猟免許が必要となる。
近隣の集落・隣接市町村などとの広域的な連携による一斉捕獲が効果的である。
捕獲にあたっては鳥獣保護法等関係法令を遵守する。



—有害鳥獣捕獲を実施—

5月10日から10月15日まで、市内全域で有害鳥獣捕獲を実施しました。捕獲結果は右記のとおりです。

地域 種類	大宮	山方	美和	緒川	御前山	合計
イノシシ	57	78	37	37	28	237
ハクビシン	0	9	0	0	2	11
カラス	29	15	0	2	4	50
カルガモ	10	13	0	1	10	34
タヌキ	0	1	0	1	7	9
カワウ	6	6	0	0	0	12

イノシシ対策の講演会を開催しました

12月6日、おおみやコミュニティセンターで、イノシシの農作物被害を減らすため、市民を対象とした講演会を開催し、86人が参加しました。

講師は、獣害対策サポーターで自らも猟銃を手にするという柏木末紀氏を迎え、イノシシの生態や被害対策のための基礎知識などについて学びました。また、被害対策に正解はなく、その地域の実情に合った対策を地域ぐるみで行うことが大切であると話がありました。



▲スライドを使って分かりやすく説明

*この被害防止講演会は、2月21日(山方地域)、3月13日(緒川地域)にも開催する予定です。

11/20

林業の振興のために

美和木材協同組合が、林業の振興と地域発展に寄与している点を評価され、全国林業経営推奨行事において、農林水産大臣賞を受賞しました。

同組合では、県内の国有林や民有林の森林整備のほか、林業の担い手を育成する事業を行っています。またピジョン育樹キャンペーンへの協力や「木の駅プロジェクト美和」への支援など、地域振興にも大きく貢献しています。



▲受賞した美和木材協同組合

11/29

駅前イルミネーション

常陸大宮駅前のイルミネーション点灯式が行われました。市長の点灯の合図で、約18,000個の電球に灯りが灯ると、大きな歓声と拍手が上がりました。この日は駅前が歩行者天国となり、飲食店の出店や様々なイベントが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

このイルミネーションは2月14日まで行われます。ぜひご覧ください。



▲人気の店には長い列ができました

11/12

生徒交流事業「ふれあいキャンパス」

連携型中高一貫教育校の生徒交流事業として、小瀬高等学校で「ふれあいキャンパス」を実施しました。

小瀬高等学校、明峰中学校、御前山中学校の教員が講師となり、各学校の生徒計402人が9教科16講座の中で、それぞれ2時間の授業を受けました。この授業は1年おきに開催され、今年で4回目です。

授業では高校生と中学生が共に学ぶことで、励ましたり感謝の言葉を伝えたりという交流が生まれました。

中学生からは、「高校生と身近に交流できて、良かったです」「色々と教わることができて、有意義な時間を過ごせました」といった感想が聞かれました。

【連携型中高一貫教育校について】

平成15年に中高一貫単位制制度を始めました。今年度は新しく明峰中学校が開校し、小瀬高等学校と御前山中学校の3校で行いました。



まずは自己紹介から



野外観察（小舟富士）



折りガミクスに挑戦！



－196℃の世界を体験



化石のレプリカ作り



閉会行事

11/29

多様な文化交流

「第6回国際交流フェスティバル(主催：国際交流協会)」を、おおみやコミュニティセンターで開催しました。今回は「Japanese Christmas and New Year」と題して、日本のお正月とクリスマスを紹介しました。

始めに、緒川弥七太鼓の迫力ある太鼓の音色で開幕。この日は晴天に恵まれ、300人以上の市民と、アメリカや中国などの海外出身者が会場に集まりました。

2階のステージでは、「三味線民謡」や「神楽とお囃子」が会場を沸かせ、なぎなたの華麗なる演武も披露されました。

午後は、みんなで飾り付けたクリスマスツリーが会場に展示され、常陸大宮高等学校プラスバンド部の演奏や、ギター伴奏による市の歌「君とこのふるさとで」を合唱しました。最後は元気いっぱいのキッズダンスが会場を盛り上げ、大盛況のうちに幕を閉じました。

来場者からは「今年はお正月とクリスマスを一度に体感できて良かった」「お昼も美味しかったし、来年もぜひ参加したい」など次回に向けての期待も寄せられました。

♪当日のメニュー♪

- ・麻婆豆腐
- ・鶏肉のソテー
- ・きゅうりニンニク漬
- ・ごま団子等



▲緒川弥七太鼓



▲お茶席



▲茨城楽終会

11/24

スポーツ貢献で表彰

優秀な成績を収めたスポーツ選手や、市内の体育スポーツ振興に貢献した方々を表彰する市体育協会表彰式が行われました。

表彰式では、表彰状と記念メダルが贈られました。

また代表あいさつとして、流通経済大学の生田目選手が「次はもっと良い成績が報告できるよう精進したい」とさらなる飛躍を誓いました。表彰者は右記のとおりです。



▲表彰された皆さん

【優秀選手】

(順不同・敬称略)

桜井 義則

生田目 翼(流通経済大学硬式野球部)

菊池 凜、菊池 心優、小宮 一姫、

中島 岳大(大宮水泳スポーツ少年団)

仲田 怜央、仲田 奈央、引田 愛梨

(糸東会大宮支部空手道スポーツ少年団)

平賀 綾人、森 彩那、森 梓斗、

森島 琉、高林 茉央

(緒川空手道スポーツ少年団)

【地域体育優秀指導者】

檜山 勝昭(山方体育協会)

12/6

アートでむすぶ、アートでつなく

市文化センターで、今秋開催予定の「KENPOKU ART2016 茨城県北芸術祭」のプレ企画と、本市のアーティスト発掘推進事業がタイアップして、ワークショップとアートトークが開催されました。

力石咲さんのワークショップ「毛糸玉モンスターを作ろう!」では、毛糸を組み合わせるだけで自分だけの作品を制作。また北澤潤さんの「マイタウンマーケット発想法」では、こんな街があったらいいなという発想で、ディスカッションしながらアイデアを出し合いました。

毛糸で個性豊かな作品を制作しました▶



12/4、
10

教育長賞を受賞

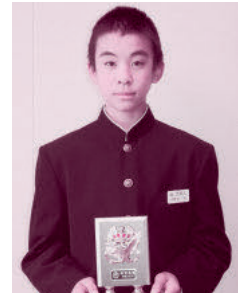
教育活動における成績優秀者に対して、教育長賞の表彰が行われました。

表彰者は以下のとおりです。

- ・佐久間貴大、見代美咲、栗田颯姫、高梨美優菜、坂井花凜、小室咲貴（大宮小学校）
スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会
団体の部 第14位
- ・河野宗一郎（明峰中学校2年）
いばらきものづくり教育フェア「児童・生徒作品コンクール」茨城県教育研究会家庭・技術・家庭教育研究部長賞
- ・徳増光樹（大宮小学校5年）
全国児童画コンクール 文部科学大臣賞
(順不同・敬称略)



▲徳増光樹さん



▲河野宗一郎さん



▲スナッグゴルフの全国大会に出場した皆さん

12/6

かがやきまつり

市総合保健福祉センターかがやきで、「第10回かがやきまつり」が開催されました。

式典では、保健衛生功労として4人の方へ市長表彰が行われ、ふれあいステージでは、太鼓や合唱等が催されました。また屋内外では、歯科相談・健康相談や模擬店等が開かれ、楽しい一日となりました。

模擬店も大にぎわい▶



善意をありがとう

順不同・敬称略

<奨学基金へ>



民生委員・児童委員
バザー収益金 35,000円

<災害対策へ>



水戸ヤクルト販売株式会社
非常食セット24箱

<観光振興へ>



岸裕之氏
30,000円

12/13

多彩な音楽を楽しむ

市文化祭の一環として師走恒例「第24回常陸大宮吹奏楽団定期演奏会」が市文化センターで開催されました。昨年に引き続き、中学校や市合同合唱団との共演に加え、今回は大宮中出身でジャズトランペッターとして活躍中の佐久間勲さんをお招きしました。佐久間さんが奏でる高音の響きは圧巻で、アンケートから「今までにないすばらしい演奏会に立ち合えた」等、数多くの反響を呼んだ演奏会になりました。

共演する佐久間勲さんと団員



12/20

ロゼフェスタ2015

市文化センター開館20周年を記念して、ロゼフェスタ2015が市文化センターで開催されました。これは「集まローゼ！出逢い・繋がり・新たな発見」と題し、様々なイベントを行うことで交流し合うことを目的としています。

当日は、多様な音楽のコラボレーションやワークショップ、ミニ四駆大会などが行われ、たくさんの来場者がイベントを楽しみました。



▲ミニ四駆に出場した皆さん

12/25

事前キャンプ地の誘致に向けて

市では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場するパラオ共和国選手団の事前キャンプ地の誘致を決定し、市役所内にキャンプ地誘致推進本部と推進室を設置しました。

本市とパラオ共和国とは、太平洋戦争において、同国内で犠牲となった本市出身者75人の慰霊訪問をきっかけに交流を開始しました。それ以降交流を重ね、昨年6月には、同国セシール・エルデベエル官房長官が大統領名代として本市を訪問し、戦没者遺族と懇談するなどして親交を深めてきました。

今後は、誘致の実現に向けて関係機関等と連携を図りながら、積極的な誘致活動を展開していきます。



(パラオ共和国：太平洋上のミクロネシア地域の島々からなる国)

▲推進本部の看板を掲げる三次市長と秋山議長

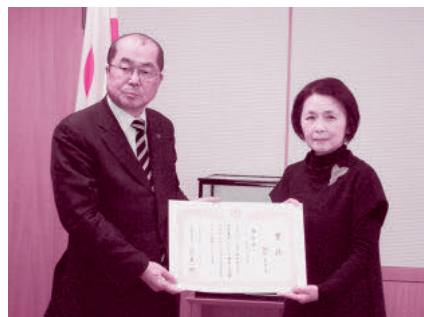
12/22

愛称「かわプラザ」表彰式

昨年「道の駅常陸大宮」の愛称を募集し、優秀賞として細貝まり子さん（市内西野内在住）が表彰されました。

受賞した細貝さんは、「愛称を考える時は家族とあれこれ話しましたが、応募については内緒で出しました。優秀賞に選ばれ、家族も驚いているし、自分も良い記念になり、とてもうれしく思います」と話していました。

「道の駅常陸大宮」は3月25日にオープン。記念イベントは、26・27日の予定です。



▲市長から賞状を手渡されました

道の駅常陸大宮は、茨城大学と連携して地域活性化に取り組んでいきます。市の魅力を体感できるイベントや情報発信、特産品を使った商品開発など、若い人の意見を運営に生かしていく予定です。

12/20、
21

NHK大河ドラマのロケが行われました

2016年のNHK大河ドラマ「真田丸」の野外ロケが、市内鷹巣・小倉・辰ノ口・小場地区で行われました。

撮影当日の明け方は凍てつくような寒さでしたが、主演の堺雅人さんをはじめ出演者やスタッフ、エキストラの方々は、早朝から夜間まで、迫力ある合戦シーンなどを演じていました。

本市は都心から程近い距離にありながら、昔ながらの豊かな自然が多く、こうした立地を活かして多くの撮影が行われています。これからも、豊かな自然環境など本市ならではの魅力を、様々な形でPRしていきます。



▲進軍する徳川軍の撮影（辰ノ口地内）



▲迫力ある上杉陣の撮影（鷹巣地内）

<番組紹介>



1月10日
スタート！
（全50話）

○2016年NHK大河ドラマ「真田丸」

「日の本一の兵」と讃えられた真田幸村、本名真田源次郎信繁が故郷に住む家族と共に乱世を生き延びていくために、迷い、悩み、苦しみながら成長していく家族愛にあふれた物語。

常陸大宮市で撮影したシーンは、第8話～13話で放送予定です。ぜひご覧ください。

市議会定例会及び臨時会

平成27年第4回常陸大宮市議会定例会が、12月3日から17日まで開会されました。この定例会では、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ可決されました。

条 例

- 常陸大宮市個人番号の利用に関する条例
- 常陸大宮市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例
- 水道事業の統合に伴う関係条例の整備に関する条例
- 常陸大宮市簡易給水施設の設置及び管理に関する条例
- 常陸大宮市職員の再任用に関する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市税条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市介護保険条例の一部を改正する条例

- 常陸大宮市軽費老人ホームの設置及び管理に関する条例を廃止する条例

平成27年度補正予算

- 常陸大宮市一般会計補正予算・特別会計（4会計）補正予算

そ の 他

- 財産の無償譲渡について
- 常陸大宮市過疎地域自立促進計画について
- 工事請負契約の締結について（2件）
- 工事請負変更契約の締結について
- 市道路線の廃止について

平成27年第6回常陸大宮市議会臨時会が、12月22日に開会され、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ同意されました。

人 事

- 教育長の任命について 上久保洋一
- 教育委員会委員の任命について 内田 寛

14日には、県立常陸大宮高等学校の2年生が市議会を傍聴しました。これは、今夏から選挙権年齢が引き下げられることを踏まえ、議会を傍聴することで政治についての興味・関心を高めるねらいで行われました。



11/28

青少年をたたえる市民のつどい

緒川総合センターで「第11回青少年をたたえる市民のつどい」が開催され、善行青少年や青少年の健全育成に尽力された方などを表彰しました。また、少年の主張茨城県大会で発表した2人を含め、今回優秀賞を受賞した児童・生徒の作文発表が行われました。



作文発表をした児童・生徒

【青少年の主張作文入賞者】

賞	氏名	学校名
優秀賞	伊坂 都愛	緒川小
	尾崎 愛心	大宮北小
	小舩成々美	美和小
	茅根あかり	大宮小
会長奨励賞	大瀧 童志	大賀小
	菊池 心愛	山方小
	内藤 佳歩	大宮西小
	永山 佳凜	村田小
	西野 海斗	御前山小
	引田 詩音	上野小
	本田 清良	山方南小

【善行青少年表彰者・団体】

賞	氏名・団体名
中学生	明峰中学校バレーボール部
	御前山中学校
	御前山中学校吹奏楽部
高校生	綿引 雅也
	三村 真悠
	小林 英理
	川上 祐瑠
	藤田 晶子
	永山 拓海

【青少年健全育成表彰者・団体】

支部	氏名・団体名
大場	宇留野敏明
大賀	野上 政弘
緒川	小林 秀雄
緒川	長山 順子
大宮	NPO法人あきない組
御前山	おはなしの会かわせみ

【青少年育成常陸大宮市民会議功労者】

支部	氏名
玉川	佐藤 晃

賞	氏名	学校名
優秀賞	石川 愛華	大宮中
	岩上 和佳	第二中
	高橋 蓮	山方中
会長奨励賞	佐藤 堯風	明峰中
	富田 彩花	大宮中
	和泉 宇紀	御前山中



いっしょにまちづくり



市南部地域包括支援センター
粉川 直之さん

私が働いている地域包括支援センターは、介護福祉に関する総合相談やサービス調整・介護予防事業などに関わっています。

福祉の分野でも「まちづくり」の視点は欠かせません。ある研修で、目指す地域像について聞かれたことがありました。例えば「安心できるまち」は、具体的にはどんな「まち」でしょうか？必要なサービスが充実したり、近所の助け合いがあったり、それぞれの地域で答えが変わってくるかもしれません。それを実現していくためには、住民の方と一緒に考えていく必要があります。

常陸大宮市では、今まさに介護や福祉の角度から、地域住民と行政・関係団体などが目指す地域像について協議できる体制づくりを進めているところで、「地域支援事業」を考える勉強会を開いています。私も、市内で働く者の一人として「まちづくり」に参加していきたいと思っています。

スポーツ大会結果

第21回ママさんバレーボール大会

開 催 日：11月29日
主 催：市バレーボール連盟（青木秀雄会長）
会 場：西部総合公園体育館
参加チーム：6チーム

優 勝 盛和球友クラブ
準優勝 ステップ



▲優勝した盛和球友クラブ

第12回常陸大宮市剣道錬成大会

開 催 日：12月6日
主 催：市剣道連盟（木村則義会長）
会 場：西部総合公園体育館
参加人数：団体の部27団体、個人の部107人

【団体の部】

団体の部	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
小 学 生 の 部	上野剣道クラブA	上野剣道クラブB	上野剣道クラブC	常陸大宮市選抜
中 学 生 の 部	大宮尚武館	第二中学校	大宮中学校A	山方中学校A
高校・一般の部	白雲会B	御城館C	正念館	御城館B



▲高校・一般の部優勝 白雲会B



▲中学生の部優勝 大宮尚武館



▲小学生の部優勝 上野剣道クラブA

【個人の部】

個人の部	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
小学4年以下の部	野上 悠人(上野剣道ク)	五十嵐陸音(上野剣道ク)	坏 知世(御城館スポ少)	櫻井 瑞稀(上野剣道ク)
小学5・6年男子の部	五十嵐海音(上野剣道ク)	富山優太郎(上野剣道ク)	野上愛樹元(上野剣道ク)	櫻井 皓祐(上野剣道ク)
小学5・6年女子の部	菊地 桃子(上野剣道ク)	小森あすか(御城館スポ少)	安藤沙優里(御前山剣道スポ少)	根本 若奈(正念館)
中学男子の部	船山 憂麻(山方中)	大串 和也(山方中)	富山 陽翔(第二中)	内田 康太(明峰中)
中学女子の部	直井 仁美(山方中)	茅根 由菜(大宮中)	日野 来海(明峰中)	大和 楓果(明峰中)

【小学生初心者個人錬成の部】

優秀賞	仁瓶 大地(御前山剣道スポ少)	大坪 柊地(御前山剣道スポ少)	増山 悠真(御前山剣道スポ少)
	田中 遥生(正念館)	坂田 楓真(上野剣道ク)	

スポーツ大会結果

第11回常陸大宮市青少年空手道大会

開催日：12月13日

主催：市空手道連盟（高村卓雄会長）

会場：西部総合公園体育館

参加人数：178人



形の部	優勝	準優勝	第3位
幼年の部	永山 哲平(舟石川スポ少)	小嶋 陽天(糸東会緒川)	
小学1年	佐藤 歩果(糸東会緒川)	鈴木 陸夢(東海自然会)	鈴木 涼哉(糸東会益子) 佐川 桃花(茨城自然会)
小学2年	只野 夕雅(東海自然会)	春日 郁人(東海自然会)	佐藤 優莉(舟石川スポ少)、萩谷 陽愛(//)
小学3年	引田 愛梨(糸東会大宮)	畠中 陸(高萩空手道)	川井 大和(舟石川スポ少)、三原健太郎(//)
小学4年	細貝 沙月(山方霞空塾)	高林 茉央(糸東会緒川)	森島 碧妃(糸東会緒川) 仲丸 泰照(水戸誠武館)
小学5年	仲田 奈央(東海自然会)	菊池 航晟(若鷺会)	根本 圭祐(高萩空手道) 森島 琉(糸東会緒川)
小学6年	平賀 綾人(糸東会緒川)	高林 大和(糸東会緒川)	豊田 篤生(若鷺会) 市毛 栞太(東海自然会)
中学1年男子	仲田 怜央(東海自然会)	益子 拓大(水戸誠武館)	
中学2・3年男子	小野瀬直都(東海自然会)	宿谷 優太(糸東会益子)	
中学生女子	小森 菜那(糸東会緒川)	細貝有沙莉(山方霞空塾)	
男子組手の部	優勝	準優勝	第3位
幼年	永山 哲平(舟石川スポ少)	屋代 賢成(糸東会緒川)	
小学1年	鈴木 陸夢(東海自然会)	根本 光希(東海自然会)	
小学2年	只野 夕雅(東海自然会)	永山 元大(勝武館東海)	安 悠里(東海自然会)、春日 郁人(//)
小学3年	川井 大和(舟石川スポ少)	三原健太郎(舟石川スポ少)	萩谷 流空(舟石川スポ少) 小嶋 昊天(糸東会緒川)
小学4年	仲丸 泰照(水戸誠武館)	仲田 理矩(舟石川スポ少)	黒澤 義(東海自然会) 斉藤 丈流(高萩空手道)
小学5年	森島 琉(糸東会緒川)	永山仁一郎(舟石川スポ少)	佐藤 瑠星(糸東会大宮) 橋本 頼(糸東会緒川)
小学6年	金澤優希哉(舟石川スポ少)	藤 颯汰(高萩空手道)	平賀 綾人(糸東会緒川) 市毛 栞太(東海自然会)
中学1年	清水 大誠(東海自然会)	橋本 悠河(水戸誠武館)	
中学2・3年	豊田 裕規(若鷺会)	小野瀬直都(東海自然会)	
女子組手の部	優勝	準優勝	第3位
小学1・2年	関本 絢香(茨城自然会)	関本 花音(茨城自然会)	仲丸 弥穂(水戸誠武館) 萩谷 陽愛(舟石川スポ少)
小学3・4年	小泉 菜々(舟石川スポ少)	細貝 沙月(山方霞空塾)	大森 杏莉(東海自然会) 森島 碧妃(糸東会緒川)
小学5・6年	菊池 花(若鷺会)	藤来 日向(大宮志空館)	関本 陽菜(茨城自然会) 西宮菜々美(茨城自然会)
中学生	鈴木茉理亜(若鷺会)	井上なつみ(若鷺会)	
約束組手の部	優勝	準優勝	第3位
小学1・2・3年	落合 悠宇(高萩空手道)	鈴木 琉斗(高萩空手道)	斉藤 考汰(高萩空手道) 三次 翔舞(山方霞空塾)
小学4・5・6年	吉成 秋翔(若鷺会)	鈴木 香藍(山方霞空塾)	

今月の耳より情報 No.10



テーマ

～だれでも一言



「新年の抱負」～

新しい1年がスタートしました。今年は、皆さんにとってどんな年になるのかワクワクしますね。「一年の計は元旦にあり」といいます。皆さんも今年の目標を立ててみてはいかがでしょうか。

「申」は、十二支の9番目。十二支の漢字は、もともと農業における植物の発達を十二段階に分けたものです。子(＝種子)から始まり、亥(＝核、結実して芯ができた状態)に至るまでを表現していて、それを庶民に覚えてもらうために動物の名前を当てはめたそうです。

その中で、「申」は草木が十分に伸びきり、実が成熟して香りと味が備わり、堅く殻におおわれていく時期を表しています。それは、私の人生に照らし合わせてみても、まさに今の状態に近いと思います。

これからの人生の収穫期に向けて、当たり前を訪れる日々を大切に、実りある毎日を過ごしていきたいです。(Kさん)



曲がったことが許せない。良くいえば正義感が強いところが申年の魅力だそうです。しかし今年は、その性格が裏目に出してしまう年になるようです。それを避けるためには、新しいことにチャレンジして、今までとは違った自分になるヒントを得ることが大切だそうです。

物事に対して、違った角度から見たり考えたりすれば、今まで見えなかったものが見えてくるかもしれません。今年は、今までと違った視点で物事を見るように努め、新たな自分を発見できるヒントにしたいです。(Tさん)

私の新年の抱負は「意志堅固」、何事にも自分自身の核をもって取り組むことを心がけています。お正月恒例の駅伝大会に胸を熱くし、選手たちの姿に畑は違えど最後まで“思い”を貫き通すことの大切さを強く感じました。今年の干支は申、猿まねにならないよう努めていきたいものです。

(Mさん)

VOL.19

職員のつぶやき ～職員リレートーク～

水道課の石井勇樹です。

私の担当業務は、主に水道関連申請の受付や納入通知書等の発行を行っています。生活していく上で欠かせない水道の仕事に携わっているという責任を持ち、上司や先輩方に助けてもらいながら日々仕事に取り組んでいます。今まで当たり前に使っていた水について、深く考えることが少なかったのですが、日々覚えることが多いですが、日がたつにつれ、少しずつやりがいやおもしろさも感じつつあります。今後は誰からも頼られるような職員を目指し、努力を惜しまず頑張っていきます。



水道課の坪大地です。

採用から間もなく1年が過ぎようとしています。現在はまだ、自分自身の成長をあまり感じることはできませんが、ここまでやってくることが出来たのは、上司や先輩方の支えがあったからです。

所属する水道課では、漏水調査や工事などの業務に携わっています。専門的なことが多く、難しいことばかりで覚えることもたくさんありますが、一つ一つのことを確実にこなしていき、様々なことを吸収していきたいです。そして、自分の成長を感じられるよう、少しずつ歩んでいきたいと思っています。

環境インフォメーション

～暖房止めて外に出よう！集まることであったまろう！～
今年の冬の合言葉は「ウォームシェア」

暖房消して 温かいところに集まろう



ウォームシェアとは？

一人ひとりが暖房を使うのではなく、みんなで温かいところに集まったり、暖房を止めて出かけて温かさを共有したりすることでエネルギーの節約につなげる取り組みです。

○家庭やご近所でウォームシェア

家族やご近所同士がひとつの部屋や場所に集まって過ごせば、エネルギー消費を減らせるだけでなく、コミュニケーションも深まります。

鍋で…	みんなで一つの部屋に集まって、市産の食材を使った鍋や料理を味わえば、心も体も暖まります。
ホームパーティーで…	仲間同士集まりましょう。みんなで楽しくくつろぎながら盛り上がりましょう。

○まちでウォームシェア

家庭の暖房を止めて、まちに出るだけでエネルギー消費を減らせます。
飲食店や市内の温泉、公共施設などでゆったり過ごしましょう。スポーツをしたり、イベントに行ったりするのもウォームシェアです。
みんなが集まることで地域も元気になります。



公共施設で…	図書館情報館など有意義に過ごせる公共施設を活用しましょう。
スポーツで…	ウィンタースポーツに出かけたり、スポーツクラブひたまる25主催のピラティス教室やストレッチ教室などに参加したりして、体を内側からあたためましょう。
温泉や温浴施設で…	お風呂であたたまることは美容や健康にもプラス。大きな浴槽でのびのびリラックスすれば、気分も格別です。
飲食店で…	あたたかい食事や飲み物で体の中からほかほかに。みんなで楽しく食事をすれば笑顔でもっとあたたかくなります。
イベントで…	市内で行われるイベントを楽しんだり、講演会などに参加したりして知的好奇心を刺激すれば、心も体もあたたかくなります。
ショッピングで…	ショッピングを楽しむこともウォームシェアです。素敵なデザインのウォームピズファッションや湯たんぽなどあったかグッズにも注目！

■問い合わせ■ 環境課 環境推進グループ ☎52-1111（内線123）

気胸について

皆さんは、気胸(ききょう)という病を聞いたことがあるでしょうか？
ひとこと言え、**「肺がつぶれてしまう病気」**のことです。

肺というのは、キメが細かいスポンジが薄い皮で包まれたような内臓で、通常は空気で満たされていますが、薄い皮やスポンジの部分に穴が開くと、空気が漏れて肺はつぶれてしまいます。様々な原因が気胸を引き起こしますが、代表的な三つを紹介します。

<自然気胸>

中学生～20歳前後に起こるもので、肺に「肺のう胞」と呼ばれる風船状の病変ができて何かの拍子でそこに穴が開いて発症します。肺のう胞ができる原因は、成長期に骨格の発育に内臓の発育が追い付かず、不完全で弱い部分が残ってしまうことが考えられます。一見原因がなく自然に起きたように見えるので「自然」気胸と呼ばれるようです。一般的に「高身長でやせ形」体型の男性に起こりやすいと言われますが、実際に病気を発症するのはごく一部です。

<続発性気胸>

タバコをたくさん吸い続けて肺がボロボロになる「肺気腫」という病気で発症することがあります。肺気腫は、最近では慢性閉塞性肺疾患(COPD)とも呼ばれ、その病気に引き続いて起こるので「続発性」気胸と呼ばれます。禁煙すれば肺気腫も続発性気胸も防止できるので、「予防できる気胸」です。

<外傷性気胸>

転落事故や交通事故などで胸部を強く打った時、肋骨が折れ肺に刺さり、穴が開いて気胸になってしまう場合です。多くは出血を伴い、重傷であることが多いです。

以上、三つの代表的な気胸を紹介しましたが、共通する症状は、「呼吸困難、咳、胸痛」の三つです。それぞれの症状は時間の経過とともに重症化し、最悪の場合「緊張性気胸」といって、肺から漏れ出た空気が心臓や血管を圧迫してショック状態を引き起こすケースもあります。気になる症状があった場合は、できるだけ早く医療機関を受診して診察を受けることが重要になります。



常陸大宮済生会病院

呼吸器科

岡崎 洋雄 先生



常陸大宮市 文書館 だより

～開館1周年記念シンポジウムを開催～

文書館は、平成26年10月10日の開館から1周年を迎えました。これを記念して、11月29日に「開館1周年記念シンポジウム・上廣歴史文化フォーラム 戦後70年の記憶をつなぐー文書館所蔵史料が語る戦争と市民生活ー」を緒川総合センターで開催し、歴史アーカイブズ学、歴史学が専門の3人の講師をお招きしました。



◀講師の先生方

<講演>

「目から鱗が落ちる地域アーカイブスを楽しむ」

国文学研究資料館名誉教授 高橋実 氏

「村役場の公文書にみる戦争の終結

ー八里村と玉川村の事例を中心にー」

筑波大学図書館情報メディア系教授 白井哲哉 氏

「アジア・太平洋戦争と常陸大宮

ー八里村役場文書から見てくるものー」

茨城大学人文学部准教授 佐々木啓 氏

高橋実先生からは、地域にアーカイブズ（文書館）ができたことの意味と、海外も含めた文書館設置の現状などについてお話がありました。「アーカイブズ」には施設（館）を表す場合と史料群（記録史料）を指す場合があります。日本では、施設としての整備は海外に遅れをとっているものの、史料群としてのアーカイブズは、江戸から明治にかけての膨大な古文書群が存在しています。「地域に残る史料に直接触れられる文書館を利用して、先人との対話を楽しむ」という文書館の意義についてのお話がありました。

白井哲哉先生からは、村長や助役の交代時に作成された、村有財産や文書などを列記した台帳「引継目録」からわかる、昭和20年の敗戦の前後に失われた文書と残された文書についてのお話がありました。よく知られているように、本市域でもポツダム宣言受諾直後の国（地方事務所）からの通達により、機密文書にあたる兵事関係資料の多くが失われている一方で、召集令状の交付順序やその受領証など、文書の表題から推測できる意外な史料の存在も明らかになりました。原本が失われているためわからないと思われがちな戦時下資料について、新たな研究視角を提示したものでした。

佐々木啓先生の講演は、太平洋戦争で八里村（旧緒川村）の人々が直面した様々な形で戦争についてのお話でした。



▲八里村の史料を使った説明

八里村出身の兵士たちは、満洲を中心に大陸や南方の戦地に送られ、戦争末期には丙種合格者などの中高年層や、健康状態の万全でない者も召集されていきました。前線の兵士だけでなく「銃後」に残った人々も、「総力戦」の推進により、徴用労働、供出、疎開、貯蓄運動などの形で協力を強いられました。軍属（軍務に就く民間人）として戦地での仕事に従事する者の中には女性も多く含まれ、国内の基地や軍の関係施設だけでなく、ニューギニアやフィリピンなど海外の戦地に送られる者もありました。地元の公文書から八里村という身近な人々の戦時中の様子がよくわかる講演でした。

その後、3人の講師をパネリストに迎え「地域史料としての戦争資料」というテーマでパネルディスカッションを行いました。市内の役場文書の中でも、特に八里村役場文書がよく残されていたことについて「敗戦の混乱で、機密文書廃棄が行われなかった可能性もある」、「敗戦時の文書廃棄に際しても、当時使用中だった文書は残された。戦後、文書管理を行った役場の判断で残されたと考えられる」、「昭和31年の合併でも捨てられることなく、様々な所蔵機関を経て残されたことの意義は大きい」と指摘がありました。



▲来場者とのディスカッション

来場者からも貴重なご意見が寄せられました。公文書からわかる70年前の戦争について、ぜひ文書館の史料でご覧ください。

文書館 ☎52-0571



暖房器具からの火災や事故に注意!!

寒さの厳しい日が続きます。この季節、暖房器具による火災が発生しやすく、空気が乾燥しているため、被害が大きくなる時期でもあります。暖房器具の安全な取り扱い方法や、火災を防ぐポイントを確認し、暖房器具による火災や事故を防ぎましょう。

○暖房器具による火災や事故を防ぐポイント

- ・取扱説明書をよく読み、点検整備を行う。
- ・暖房器具の近くには、洗濯物を干さない。
- ・外出する時や、就寝前には必ずスイッチを切る。
- ・暖房器具の近くでスプレー缶などを使わない。
- ・新聞紙など燃えやすいものを近くに置かない。
- ・給油するときはスイッチを切り、燃料タンクの蓋を確実に閉める。
- ・間違ってガソリンなどを給油しない。



<団本部車を更新しました>

車両整備計画に基づき、団本部車を更新しました。

団本部車は、主に消防事務に使用される車両ですが、火災現場にも出場し、消防団の活動を指揮及び統括する役割があります。



▲団本部車前方から



▲団本部車後方から



スポーツクラブひたまる25情報局 Vol.17

暖房消して 温かいところに集まろう

本号18ページに掲載されている環境インフォメーションの中で、ウォームシェアの取り組みが紹介されています。スポーツクラブひたまる25主催の各種スポーツ教室に参加して、体の内側からあたためましょう。

2月と3月には、ピラティス教室やストレッチ教室、体幹トレーニング教室、ヨガ体験教室、ゴムバンドトレーニング体験教室などの開催を予定しています。詳細は広報常陸大宮お知らせ版No.317 (P 8～9)、No.318 (P 11、14) をご参照ください。

■問い合わせ■ マネージャー・小室 ☎080 - 5075 - 3921
生涯学習課 スポーツ推進グループ ☎52-1111 (内線342・343)



ひたまるがゆく

ロゼフェスタ2015

12月20日に市文化センターで「ロゼフェスタ2015」が開かれひたまるも参加しました。「常陸大宮吹奏楽団&緒川弥七太鼓」によるコラボ演奏やミニ四駆の100m直線コースが設置されるなど、とても盛り上がりしました。

そんな中、ひたまるはジャンケン大会に登場!! サンタクロースの掛け声で、必死にジャンケンポーズをとるひたまる…。慣れないポーズに最初は戸惑いましたが、なんとか大役を果たしました。



年が明け2016年が始まりました…

今年の目標は、昨年投票が行われた「ゆるキャラグランプリ」で昨年の総合順位を上回ることです。皆さんはもう今年の目標を立てましたか？



▲盛り上がったジャンケン大会

御前山ビオトープ周辺の植物等

林内に生える常緑低木で、高さ2～3mほどになります。若い枝の樹皮は緑色ですが、老木では灰褐色で縦に細かく裂けます。葉は対生で枝先に集って付きます。花は雌雄別株で、3～4月頃枝先に紫褐色の花を多数つけます。果実は楕円形で赤く熟し、冬になっても落ちずに翌年の4月頃まで残るため、花と果実が見られることがあります。大変丈夫で育てやすく、日陰でも育つ木なので庭木としても利用されています。

アオキ



(ミズキ科アオキ属)

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

花と緑の環境美化コンクール

第43回花と緑の環境美化コンクール(主催: 大好きいばらき県民会議)に、市内の29団体から応募がありました。以下の7団体が受賞し、12月9日に表彰式行われました。

- 〈茨城県知事賞〉 舟生高齢者クラブ寿会(山方)
- 〈茨城県議会議長賞〉 美和高齢者クラブ寿会(美和)
- 〈茨城新聞社長賞〉 大宮北小学校
- 〈茨城県花き園芸協会賞〉
大宮警察署東富町交番 with おがわ花の会(大宮)
- 〈茨城県造園建設業協会賞〉
おがわ幼稚園、連携型中高一貫教育推進委員会
- 〈大好きいばらき県民会議理事長賞〉
川西老睦会(緒川)



◀知事賞を受賞した舟生高齢者クラブ寿会の花壇

常陸大宮市の人口

(1月1日現在・推計常住者)

総人口 42,294人
(男 20,831人 女 21,463人)
世帯数 16,346世帯



Twitter 常陸大宮市
@hitachiomiya HITACHIOMIYA

QRコードから市のツイッターがご覧になれます

広報 常陸大宮 1月 第136号

発行日 平成28年1月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



再生紙と植物油インクを使用しています。